

企画展

かごとガラス



2021年
6月4日(金)～11月28日(日)

開館時間 午前9時～午後5時 (入館は閉館の30分前まで)
休館日 月曜日 (祝日は開館)

倉敷民藝館

倉敷民藝館初代館長であり織物の指導者でもあった外村吉之介は、日本はもとよりアジア・アフリカ・ヨーロッパなど世界各地を巡り、工芸品を収集しました。中でも竹や蓐、樹皮などを編んだり組んだりして作られる編組品の収集には特に力を入れていました。これらはその土地で手近にある、硬軟さまざまな種類の材料を使い、地域の暮らしに合う生活必需品として作られたものです。この展覧会では、外村が日本中で一番美しい形と称した竹のご飯かご（福井県）や、そうめんの水切りかご（岐阜県）、洗濯物かご（ポルトガル）など日常使いの道具をはじめ、漁で魚をいれるための魚籠（高知県）、農業で使われる肥料かご（岡山県）等をご紹介します。

1963年に水島ガラス（現・倉敷ガラス）を創業した小谷眞三は、「健康で、無駄がなく、真面目で、威張らない」という外村らの教えのもと、民藝館へ幾度も足を運び、試行錯誤を重ねながら制作に励みました。その小谷の技法は、日本のスタジオ・ガラスの先駆けともなりました。本展では、新たに収蔵した倉敷ガラスを初公開するとともに、17世紀から現在までに生産されたイギリス、イタリア、スペイン、メキシコ、オーストラリアなどの酒瓶やデカンタ、ビッチャー、グラス、石油ランプをご紹介します。生活の中で活躍する品々をお楽しみください。



水差 イタリア 1966年



酒瓶 イギリス



瓶 岡山県倉敷 1973年



そうめんかご 岐阜県高山 明治



彩絵酒瓶 オーストリア



盃 メキシコ 1960年



御飯かご 福井県松岡 昭和



手提かご ポルトガル 1960年

体験教室

■竹細工体験 竹で四海波かごまたは六つ目鍋敷きをつくります
（※竹割りヒゴとりの実演もあります）

日時 6月20日(日) 〈四海波かごの回〉 9:30~11:30
〈六つ目鍋敷きの回〉 13:30~15:30

料金 一般 4,000円/会員 3,500円（入館料・材料費込）※

対象 小学生以上~大人 ※小学生は大人同伴

講師 平松幸夫氏（平松竹細工店）

場所 倉敷民藝館内

定員 各回6名 ※要予約 5月19日(水) 10時より電話受付

■いかご編み体験 い草で瓶かごまたは鍋敷きをつくります
（※編みの実演もあります）

日時 8月22日(日) 〈瓶かごの回〉 10:00~11:30
〈鍋敷きの回〉 14:00~15:30

料金 一般 2,500円/会員 2,000円（入館料・材料費込）※

対象 小学4年生以上~大人

講師 須浪隆貴氏（須浪商店）

場所 倉敷民藝館内

定員 各回6名 ※要予約 7月20日(火) 10時より電話受付

常設展

『岡山の民藝品』、『李朝のやきものと木工品』
世界各地の『金工品』、『籠』、『家具』
を企画展と併せてご鑑賞下さい。（全館展示品数約600点）

会期中の催事

民藝市場 7/17、9/18、11/20（第3土曜日）

時間 9:00~16:00

場所 倉敷民藝館特設ギャラリー（※雨天決行、入場無料）

リニューアルした売場では、ガラス・い草製品・竹細工・がま細工
などを取り揃えています。併せてお楽しみください。（入場無料）

※体験教室は、岡山県民協会員・倉敷民藝館ファンクラブの方は
会員価格で参加いただけます。

※会期中、当館職員による各種ワークショップも予定しております。
詳細はホームページにて順次お知らせします。

※今後の新型コロナウイルス感染状況によりましては、催事の中止や
延期、臨時休館など予定を変更する可能性があります。最新情報は
公式HPをご確認下さい。



休館日 月曜日（祝日は開館）
開館時間 9:00~17:00（受付は16:30まで）
入館料 大人 1,000円
高大生 400円
小中生 300円
交通手段 J R倉敷駅から徒歩15分
（近隣に市営の有料駐車場あり）

倉敷民藝館
KURASHIKI MUSEUM OF FOLK CRAFT

〒710-0046
岡山県倉敷市中央1-4-11
TEL: 086-422-1637
FAX: 086-476-8446
<http://kurashiki-mingeikan.com>

